



# もろきた通信

佐賀市立諸富北小学校  
学校だより No.15  
令和2年1月17日(金)  
校長 築波 真史

学校教育目標

<自ら学び、心豊かにたくましく生きる児童の育成>

## あけましておめでとうございます

令和2年1月8日(水)の始業式から、3学期がスタートしました。2学期の終業式では、子どもたちに「冬休みにけがや病気に注意して、3学期の始業式はまた全員元気な姿で会いましょう。」と呼びかけていました。始業式は残念ながら数名が風邪による発熱などで欠席でしたが、ほとんどの子どもたちが元気な姿を見せてくれました。冬休みの間にインフルエンザに罹患した子どもも多かったようですが、始業式の日にはインフルエンザでの欠席は1名だけでした。今後も罹患が広がらないように注意したいと思います。

さて、3学期の始業式で私が子どもたちに話したのは、以下のようなことです。

- 3学期は登校する日が51日(6年生は49日)しかありません。一日一日を大切に、時間を無駄にしないように過ごし、次の学年に向けて忘れ物をしないようにしましょう。
- 今年はオリンピック・パラリンピックが日本で開催されます。みんなで応援しましょう。
- 諸富北小の学校目標についても引き続き「めあて」としてがんばりましょう。  
「やさしく」……あいさつをしっかりとがんばろう。友だちや下級生ともなかよくしよう。  
「かしこく」……勉強や読書に進んで取り組もう。  
「たくましく」…早寝早起きの生活習慣を身につけよう。運動をがんばり、給食は好き嫌いせず何でも食べよう。



今年は暖冬らしく、真冬としては暖かい日が続いていますが、それでも朝の登校時は気温が5℃を下回る日も多くあります。3学期になっても、手袋を着けずに登校して来る子どもが目立ちます。そして、ポケットに手を入れたり、上着の袖の中に手を入れたりしている児童もよく見受けられます。登校時には私や他の職員が指導をしていますが、転びそうな時などとっさに手を出すことができずに危険です。また、手袋は登下校の時だけでなく、屋外での活動や休み時間の外遊びでも使うことがあります。たとえ子どもさんが大丈夫だと言っても、必ず持たせていただきますようお願いいたします。

また、これから冷え込む日や寒暖差の大きい日が続くと思われますし、インフルエンザの流行期もまだ続いています。貴重な一日を病気で無駄にしないためにも、しっかりと健康管理をお願いいたします。

## 午後9時がひとつの目安になると思います

昨年12月20日(金)学級懇談会・座談会を開き、スマホ・ゲームの使い方についてご意見を伺いましたが、その中でどの学年でも共通して出てきた問題として、「保護者が時間や場所、利用方法をしっかり管理できていないこと」があげられていました。子どもたちの話を聞いてみると、やはり1日のゲーム機やスマホなどの利用時間が突出して多い子どもが目立ちます。それに伴い、就寝時刻も遅くなりがちで生活習慣の乱れも気になるところです。

そこでひとつの方策として、「午後9時には保護者がゲーム機やスマホを預かる」ということを提案いたします。利用する時間については、ルールとして約束していてもなかなかその通り守ることができてくる子どもは少ないようですし、アンケートからも保護者の方がしっかり管理できているとは言えない状況であり、

利用時間を毎日把握するのは難しいのではないかと思います。またこれは、全国の自治体に先駆けて条例化の動きを見せている香川県の案を参考にしました。子ども自身に自分で管理させるのも大切ですが、まずは「午後9時には確実にやめる」という習慣作りも大切だと思います。今後、PTAの皆様とも意見を交換して、できれば来年度からは「学校のきまり」として取り決めたいと考えています。

本校もこれまで高学年を中心にゲーム機やスマホの問題が生活習慣の乱れや友だち関係のトラブルに発展した例が何件も報告されています。特にSNSによるいじめ問題は本校児童にとって決して他人事ではありません。

どうぞ、ゲーム機やスマホの便利さと、それがもたらす生活や学習、友だち関係への悪影響をよく考えていただき、子どもたちの健やかな成長のために今一度、ゲームやスマホ等の所持の是非や取り扱いについて保護者主導のルール作りをしていただければと思います。

なお、学校としては「小中学生にはスマホは持たせない」という方針は変わりません。

## 学校評価アンケートへの回答をよろしく願いいたします

本年度の学校評価アンケートを1月10日（金）に配布しています。今回のアンケートは運動会やフリー参観デーでのアンケートで好評でしたので、紙での回答の他にPCやスマホなどからWebベースでも回答できるようにしています。1月16日（木）現在では回答用紙とWebからの回答を合わせて約160件の回答をいただいています。まだご回答いただいていない方は、回答用紙でもWebでもどちらでもかまいませんので、〆切りの1月24日（金）までに回答をいただきますようお願いいたします。また、本校在籍の子どもさん一人ずつについて回答をいただくことにしておりますので、兄弟姉妹がおられる場合はご面倒をおかけしますが、それぞれについてご回答いただきますようお願いいたします。

また、自由記述欄も設けていますので、本年度の本校の教育活動で気になっていること、質問など何でも結構ですので、ぜひご記入いただければと思います。今後の教育活動の参考にしたいと考えています。上に書いている子どもたちのゲームやスマホの使い方、所持の禁止や時間制限などについてのご意見もお待ちしております。

なお、スマホやタブレット、PCでアクセスするためのQRコードを再度右側にも掲載しています。URLは以下の通りです。まだ未回答の方はぜひよろしくお願いいたします。

<https://forms.gle/QQporB9bd12ud9u38>



## 薬物乱用防止教室を行いました

1月15日（水）は6年生を対象に、学校薬剤師の高祖 厚志先生に来ていただき、「薬物乱用防止教室」を行いました。

子どもたちにとって薬物乱用は決して他人事ではなく、実際に大麻、シンナー、MDMAといった違法薬物は子どもたちの身近に迫ってきていること、いったん違法薬物を経験してしまうと、脳が壊れて止められなくなってしまうこと、違法薬物以外にも最近では危険ドラッグがいろいろな形に姿を変えて若者に迫ってきており、若い人たちを中心に安易に手を出してしまう例が増えていることなど、違法薬物や危険ドラッグの恐ろしさや体に与える影響について話をいただきました。また、もしこれから先、このような違法薬物や危険ドラッグに出会いそうになったり、誘われたりしても、きっぱりと断る勇気をもって欲しいと強いメッセージをいただきました。

6年生代表のお礼の挨拶では、「薬物や危険ドラッグはテレビなどで見たり聞いたりしたことはあったけど、こんなに心と体に影響を与える恐ろしいものとは知らなかった。」と述べるなど、薬物乱用の恐ろしさがしっかりと伝わったようでした。交通安全指導と同じようにこの薬物乱用防止についても、機会を捉えて繰り返し子どもたちに伝えていく必要があると思います。

